

# 平成24年度地方公営企業決算の概況

## 総 論

### 1 事業数 平成24年度末現在 90事業

平成24年度末の市町および一部事務組合が経営する地方公営企業の事業数は、90事業で前年度末と同数であるが、法適用事業は2事業増えて35事業、法非適用事業は2事業減って55事業となった。

事業別では、下水道事業が37事業で最も多く、次いで水道事業が23事業（上水道：19事業、簡易水道：4事業）で、これらで全体の約7割を占めている。

過去5年間の推移では、平成20年度末の事業数と比較して23事業、20.4%減少している。これは、市町村合併により公営企業でも合併が進んだためである。

#### 【事業数の推移】

(単位：事業)

事業		年度	平成 20年度	21年度	22年度	23年度 (A)	24年度 (B)	(B)-(A)
法 適 用 事 業	上水道		22	19	19	19	19	—
	下水道		—	—	1	1	1	—
	公共下水道		—	—	1	1	1	—
	病院		10	9	9	9	9	—
	ガス		1	1	1	1	1	—
	介護サービス		4	3	3	3	4	1
	その他		—	—	—	—	1	1
	計		37	32	33	33	35	2
法 非 適 用 事 業	簡易水道		9	4	4	4	4	—
	下水道		47	37	36	36	36	—
	公共下水道		24	19	18	18	18	—
	農業集落排水		20	15	15	15	15	—
	林業集落排水		1	1	1	1	1	—
	小規模集合排水処理		1	1	1	1	1	—
	個別排水処理		1	1	1	1	1	—
	宅地造成		7	6	5	5	5	—
	駐車場整備		2	2	2	2	2	—
	市場		2	2	2	2	2	—
	介護サービス		9	8	8	8	6	△2
	計		76	59	57	57	55	△2
合 計			113	91	90	90	90	—

法 適 用 事 業 : 地方公営企業法の全部または財務規定等を適用している事業であり、経理事務を企業会計方式で行っているもの。

法 非 適 用 事 業 : 地方公営企業法の規定を適用していない事業であり、経理事務を官庁会計方式で行っているもの。

## 2 職員数

平成24年度末現在5,800人(154人増、2.7%増)

平成24年度末における職員数は5,800人で、前年度末に比べ154人(2.7%増)増加している。

事業別では、病院事業が4,829人で最も多く、全体の83.3%を占めている。次いで水道事業(簡易水道を含む)402人、下水道事業254人となっている。

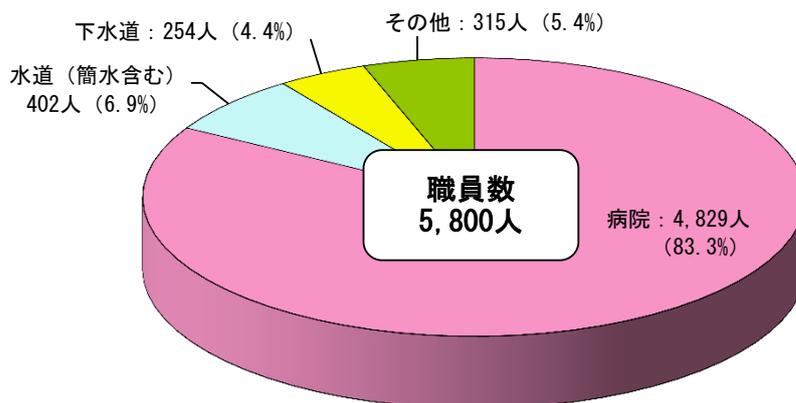
過去5年間の推移では、平成20年度末の職員数と比較して380人(7.0%増)増加しており、病院事業および介護サービス事業においては毎年増加している一方、下水道事業においては毎年減少している。

【職員数の推移】

(単位：人・%)

事業	年度	平成20年度	21年度	22年度	23年度(A)	24年度(B)	(B)-(A)	増減率
上水道		423	415	395	386	392	6	1.6
簡易水道		24	13	11	13	10	△3	△23.1
病院		4,362	4,492	4,573	4,694	4,829	135	2.9
ガス		125	130	124	124	127	3	2.4
下水道		294	287	273	262	254	△8	△3.1
宅地造成		5	4	2	2	1	△1	△50.0
駐車場整備		0	0	0	0	0	0	0.0
市場		12	14	14	13	14	1	7.7
介護サービス		175	130	142	152	166	14	9.2
その他		-	-	-	-	7	7	-
合計		5,420	5,485	5,534	5,646	5,800	154	2.7

図1 平成24年度事業別職員数



その他：ガス事業、宅地造成事業、駐車場整備事業、市場事業、介護サービス事業、その他事業

### 3 決算規模 2,060億11百万円（43億9百万円増、2.1%増）

平成24年度の決算規模は2,060億11百万円で、前年度に比べ43億9百万円（2.1%増）増加している。

事業別では、病院事業が842億73百万円で最も多く、全体の40.9%を占めている。次いで下水道事業621億円、水道事業（簡易水道を含む）346億24百万円となっている。

#### 【決算規模の推移】

（単位：百万円・%）

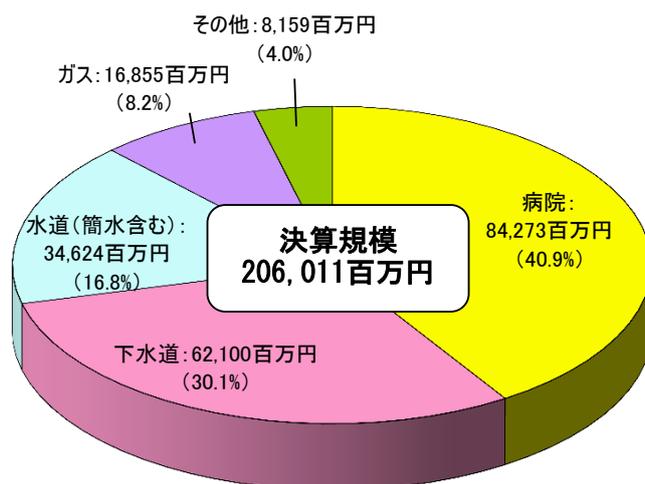
事業	年度	平成23年度 (A)	平成24年度 (B)	構成比	増減額 (B)-(A)	増減率
上水道		33,523	33,113	16.1	△ 410	△ 1.2
簡易水道		1,087	1,511	0.7	424	39.0
病院		83,439	84,273	40.9	834	1.0
ガス		16,775	16,855	8.2	80	0.5
下水道		61,454	62,100	30.1	646	1.1
宅地造成		1,529	4,233	2.1	2,704	176.8
駐車場整備		876	805	0.4	△ 71	△ 8.1
市場		461	443	0.2	△ 18	△ 3.9
介護サービス		2,558	2,489	1.2	△ 69	△ 2.7
その他		—	189	0.1	189	—
計		201,702	206,011	100.0	4,309	2.1

（注）決算規模の算出は次のとおりとした。

法適用事業：総費用－減価償却費＋資本的支出

法非適用事業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

図2 平成24年度地方公営企業決算規模の状況



その他：宅地造成事業、駐車場整備事業、市場事業、介護サービス事業、その他事業

#### 4 経営状況 59億5百万円の黒字（22億68百万円黒字幅が拡大）

平成24年度の総収支額は59億5百万円の黒字となり、前年度に比べ黒字幅が22億68百万円（62.4%）拡大した。黒字事業は80事業で全体の88.9%、赤字事業は10事業で全体の11.1%である。

事業別にみると、水道事業（簡易水道を含む）、下水道事業、ガス事業などが黒字で推移している。赤字事業の内訳は、上水道事業3事業、病院事業6事業、介護サービス事業1事業となっている。

【事業別収支の状況】

（単位：事業）

事業	年度	平成23年度 (A)			平成24年度 (B)			対前年度増減 (B)-(A)		
		黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計
		法適用事業	上水道	18	1	19	16	3	19	△2
	下水道	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	病院	6	3	9	3	6	9	△3	3	0
	ガス	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	介護サービス	1	2	3	3	1	4	2	△1	1
	その他	—	—	—	1	0	1	1	0	1
	小計	27	6	33	25	10	35	△2	4	2
法非適用事業	簡易水道	4	0	4	4	0	4	0	0	0
	下水道	36	0	36	36	0	36	0	0	0
	宅地造成	5	0	5	5	0	5	0	0	0
	駐車場整備	2	0	2	2	0	2	0	0	0
	市場	2	0	2	2	0	2	0	0	0
	介護サービス	8	0	8	6	0	6	△2	0	△2
	小計	57	0	57	55	0	55	△2	0	△2
	合計	84	6	90	80	10	90	△4	4	0

（注）黒字・赤字の判断は、法適用事業は純損益、法非適用事業は実質収支による。

【事業別総収支額】

（単位：百万円・%）

事業	年度	平成23年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度増減 (B)-(A)	増減率
		法適用事業	上水道	1,713	1,762
	下水道	2,024	938	△1,086	△53.7
	病院	△2,816	△404	2,412	85.7
	ガス	1,437	1,828	391	27.2
	介護サービス	△380	24	404	106.3
	その他	—	9	9	—
	小計	1,978	4,157	2,179	110.2
法非適用事業	簡易水道	204	600	396	194.1
	下水道	1,133	1,008	△125	△11.0
	宅地造成	62	84	22	35.5
	駐車場整備	5	5	0	0.0
	市場	15	16	1	6.7
	介護サービス	240	35	△205	△85.4
	小計	1,659	1,748	89	5.4
	合計	3,637	5,905	2,268	62.4

（注）収支額は、法適用事業にあつては純損益、法非適用事業にあつては実質収支による。

## 5 累積欠損金 300億79百万円（26億96百万円減、8.2%減）

平成24年度末の累積欠損金は300億79百万円で、前年度に比べ26億96百万円（8.2%減）減少している。

事業別にみると、病院事業が285億12百万円で最も多く、全体の94.8%を占めている。次いで上水道事業9億88百万円、介護サービス事業5億79百万円となっている。

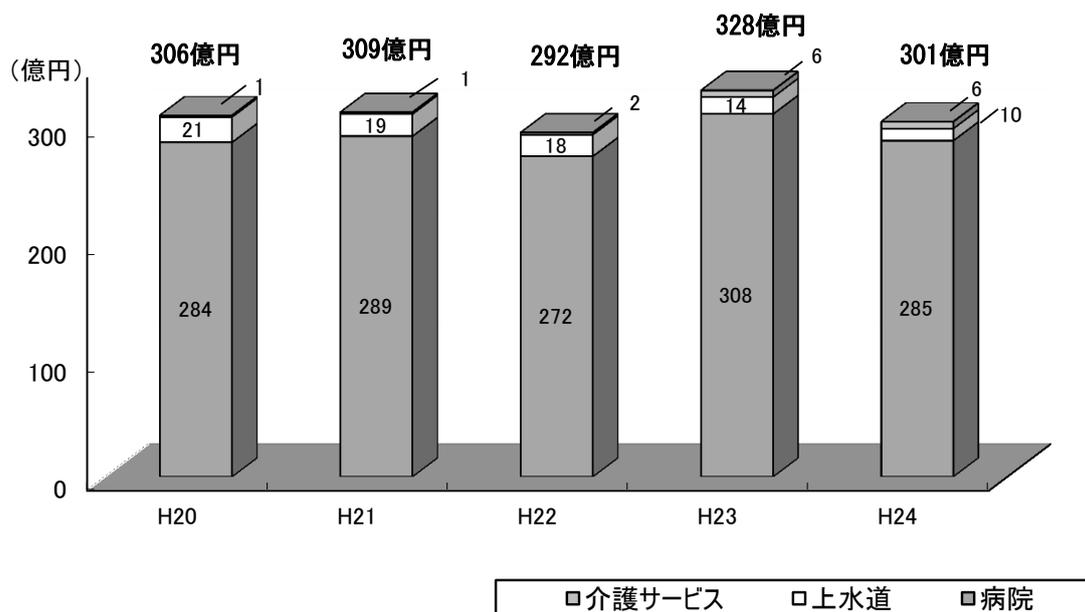
上水道事業においては、過去5年間、毎年減少している。

### 【累積欠損金の推移】

（単位：百万円・%）

事業	年度	平成 20年度	21年度	22年度	23年度 (A)	24年度 (B)	(B)-(A)	増減率
上水道		2,145	1,879	1,831	1,433	988	△ 445	△ 31.1
下水道		—	—	0	0	0	0	0.0
病院		28,376	28,891	27,190	30,777	28,512	△ 2,265	△ 7.4
ガス		0	0	0	0	0	0	0.0
介護サービス		128	142	171	565	579	14	2.5
その他		—	—	—	—	0	0	—
合計		30,649	30,912	29,192	32,775	30,079	△ 2,696	△ 8.2

図3 累積欠損金の推移



累積欠損金：法適用事業において、営業活動によって損失（赤字）を生じた場合に、繰越利益剰余金、利益積立金等によってもなお補てんができなかった各事業年度の損失（赤字）額が累積したものをいう。

## 6 建設投資額 371億2百万円（28億34百万円増、8.3%増）

平成24年度の建設投資額は371億02百万円で、前年度に比べ28億34百万円（8.3%増）増加している。事業別では、病院事業が138億85百万円で最も多く、全体の37.4%を占めている。次いで上水道事業（簡易水道を含む）が117億13百万円、下水道事業が94億6百万円となっている。下水道事業においては、過去5年間、毎年減少している。

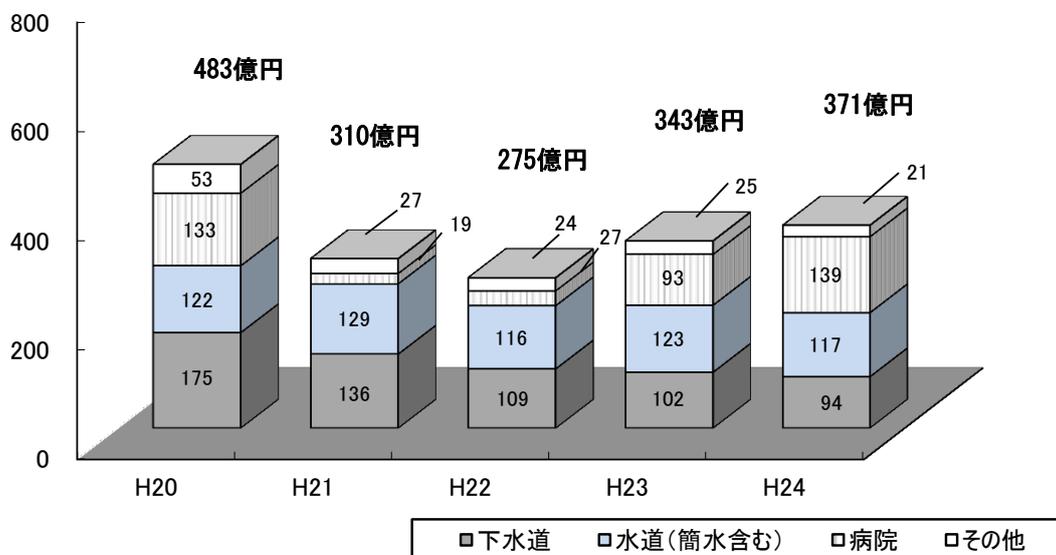
【建設投資額の推移】

（単位：百万円・%）

事業	年度	平成20年度	21年度	22年度	23年度(A)	24年度(B)	(B)-(A)	増減率
上水道		11,443	12,305	11,437	11,962	11,147	△ 815	△ 6.8
簡易水道		774	552	124	290	566	276	95.2
病院		13,279	1,887	2,715	9,303	13,885	4,582	49.3
ガス		1,781	1,454	1,350	1,470	1,303	△ 167	△ 11.4
下水道		17,488	13,562	10,861	10,248	9,406	△ 842	△ 8.2
宅地造成		3,421	1,147	892	755	433	△ 322	△ 42.6
駐車場整備		0	49	104	0	14	14	0.0
市場		56	18	13	16	20	4	25.0
介護サービス		11	32	28	224	325	101	45.1
その他		—	—	—	—	3	3	—
合計		48,253	31,006	27,524	34,268	37,102	2,834	8.3

図4 建設投資額の推移

（億円）



## 7 企業債（地方債）現在高

**6,147億23百万円（148億37百万円減、2.4%減）**

平成24年度末の企業債現在高は6,147億23百万円で、前年度に比べ148億37百万円（2.4%）減少している。

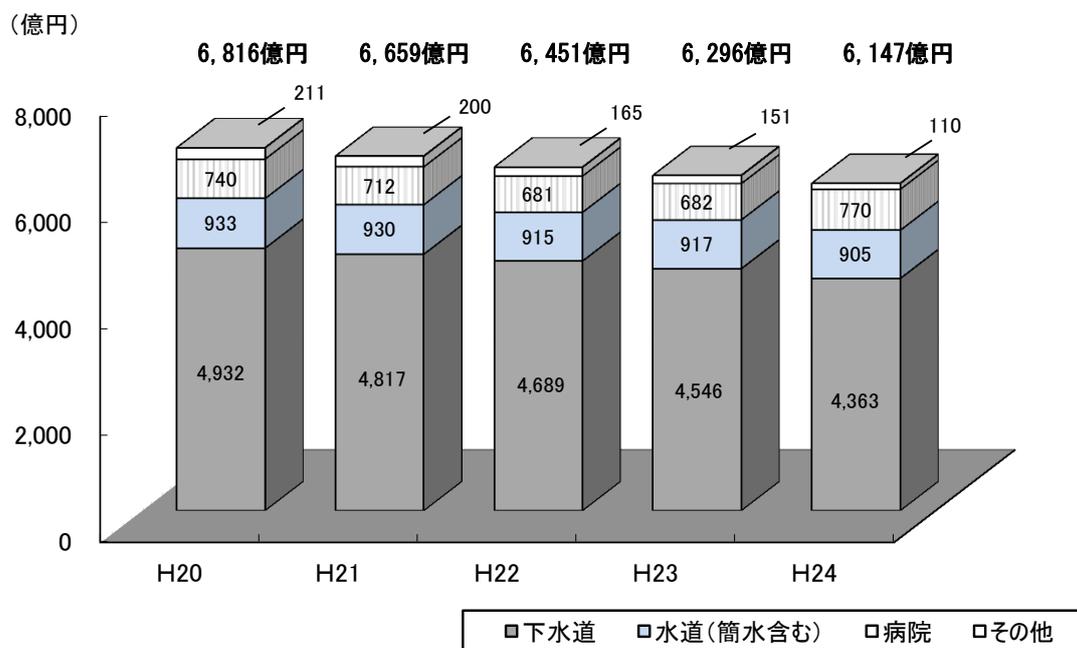
事業別では、下水道事業が4,362億97百万円と最も多く、全体の71.0%を占めている。次いで水道事業（簡易水道を含む）904億80百万円、病院事業769億52百万円となっている。

【企業債（地方債）現在高の推移】

（単位：百万円・%）

事業	年度	平成 20年度	21年度	22年度	23年度 (A)	24年度 (B)	(B)-(A)	増減率
上水道		84,633	86,575	85,311	85,540	84,292	△ 1,248	△ 1.5
簡易水道		8,618	6,418	6,215	6,123	6,188	65	1.1
病院		74,042	71,216	68,078	68,199	76,952	8,753	12.8
ガス		4,427	3,941	3,503	3,105	2,711	△ 394	△ 12.7
下水道		493,166	481,740	468,938	454,572	436,297	△ 18,275	△ 4.0
宅地造成		8,722	9,018	6,912	6,469	3,825	△ 2,644	△ 40.9
駐車場整備		4,124	3,493	2,934	2,406	1,503	△ 903	△ 37.5
市場		406	335	258	178	128	△ 50	△ 28.1
介護サービス		3,454	3,173	2,929	2,968	2,662	△ 306	△ 10.3
その他		—	—	—	—	165	165	—
合計		681,592	665,909	645,078	629,560	614,723	△ 14,837	△ 2.4

図5 企業債（地方債）現在高の推移



## 8 他会計繰入金

351億3百万円（17億81百万円増、5.3%増）

他会計繰入金は351億3百万円で、前年度に比べ17億81百万円（5.3%増）増加している。

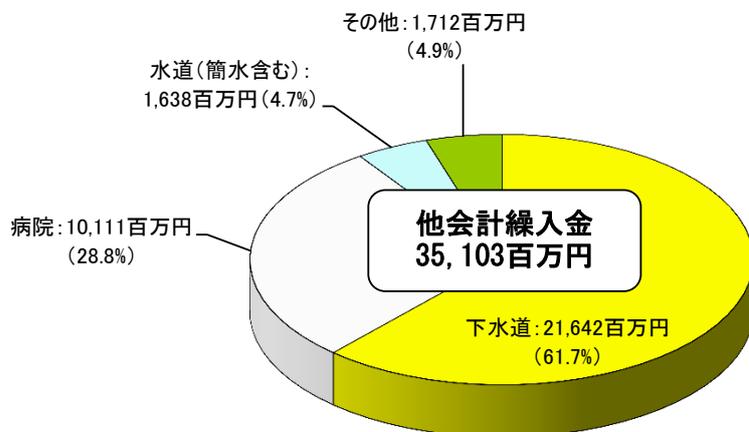
事業別では、下水道事業が216億42百万円と最も多く、全体の61.7%を占めている。次いで病院事業101億11百万円、水道事業（簡易水道を含む）16億4百万円となっている。

### 【他会計繰入金の推移】

（単位：百万円・%）

事業	年度	平成23年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度増減 (B)-(A)	増減率
法適用事業	上水道	1,014	1,280	266	26.2
	下水道	4,024	4,292	268	6.7
	病院	11,428	10,111	△ 1,317	△ 11.5
	ガス	17	8	△ 9	△ 52.9
	介護サービス	200	669	469	234.5
	その他	—	104	104	—
	小計	16,683	16,464	△ 219	△ 1.3
法非適用事業	簡易水道	284	358	74	26.1
	下水道	15,113	17,350	2,237	14.8
	宅地造成	237	99	△ 138	△ 58.2
	駐車場整備	556	483	△ 73	△ 13.1
	市場	109	74	△ 35	△ 32.1
	介護サービス	340	275	△ 65	△ 19.1
	小計	16,639	18,639	2,000	12.0
合計	33,322	35,103	1,781	5.3	

図6 平成24年度他会計繰入金の状況



その他：ガス事業、宅地造成事業、駐車場整備事業、市場事業、介護サービス事業、その他事業